

『おくのほそ道』の学習への期待

『おくのほそ道』の学習でやってみたいこと

『おくのほそ道』の学習に入る前に、授業への要望として、どのように進めていきたいと考えているか、やってみたいことはどんなことかを生徒に記述してもらいました。それらをジグソー学習を仕組む際の参考としました。

(1) 芭蕉の旅への思い

- 芭蕉がどんな気持ちで旅をしながら句をつくっていったのかを勉強したい。
- 芭蕉は、いったいどういったところを訪れ、何を思ったのかなどを知りたい。
- 芭蕉は旅をして何を感じたのか。

(2) 芭蕉の旅の足跡

- 芭蕉が通った所を日本地図に記したい。
- 芭蕉が訪れた所や作品を詳しく調べたい。
- 芭蕉は訪れた所で何をしたのか調べたい。
- 芭蕉が訪れた所を写真などで見たい。
- 芭蕉が訪れた所をイメージして絵を描きたい。
- 『おくのほそ道』で訪れた所を再現したい。
- 芭蕉が俳句をつくったときの様子を調べたい。
- 芭蕉が訪れた風景を思い浮かべながら読んでいきたい。
- どんなコースを通っていったのか調べたい。

(3) グループ学習への期待

- 何人かのグループをつくって、意味を調べたり読み深めたりしたい。
- グループをつくってまとめて、作品にして先生に提出したい。
- 松尾芭蕉について、グループで調べたい。
- 友達と相談しながら楽しく学習したい。

(4) 授業への期待

- おもしろく学習したい。
- 楽しく、詳しく学習したい。
- いろいろ調べてわかりやすく進めていきたい。
- 先生の思うように教えてください。
- 授業についていきたい。

(5) 紀行文への憧れ

- 旅行に行って日記を書いて、紀行文に一步近づきたい。
- 紀行文を自分で書きたい。
- 紀行文というのは、どのようなものなのか理解していきたい。

(6) 芭蕉と福島との関係

- 福島に来たときのことを詳しく勉強したい。
- 芭蕉が福島県にどのように関係しているのか知りたい。